



ロータリー：  
変化をもたらす

2017-18年度  
国際ロータリー会長  
イアン・ライズリー  
第2600地区ガバナー  
関 邦則

国際ロータリー第2600地区

上田六文銭ロータリークラブ

RoKumonsen Rotary Club

創 立 1997年2月18日



2017-2018 会長：生川 秀樹 ■ 幹事：杉山 裕  
例会日 毎週火曜日 12:30-13:30 例会場 上田東急REIホテル2F  
事務局 〒386-0025 長野県上田市天神4-24-1 上田東急REIホテル3F  
TEL 0268-25-6000 FAX 0268-25-6002 <http://www.6.ueda.ne.jp/~ueda6rc/>  
●会報委員長 松澤 一志 ●副委員長 北村 久文 ●委員 柄澤 亮



## 例会日誌

司 会	中澤 信敏君
開会点鐘	中沢利樹男君
斉 唱	「それでこそロータリー」
プログラム	
	会長エレクトの日



## 会長挨拶

### 副会長挨拶



#### 中沢利樹男君

生川会長欠席のため、代理でお話します。今回は「東御のクルミ」についてです。先日、日本くるみ会議の講演会をお聴きしましたので、その話をします。

東御市は、くるみの生産量日本一です。どのくらい生産しているかというと、年によってばらつきがありますが、おおよそ日本国内で年170トン、内訳は長野県が130トン、青森県が30トン程度です。そのうち東御市が100トン以上とされています。

国産のほとんどが東御市産です。ただ、海外をみると1位の中国が160万トン、2位アメリカが50万トン、以下イラン、メキシコ、ウクライナと続きます。中国は日本の1万倍ということです。クルミ菓子やクルミ料理に使われているクルミはほぼ全て外国産ということになります。

東御市でクルミ栽培が普及するまで、面白い話があります。

クルミの原産地は西アジアのコーカサス地方（黒海とカスピ海の間）とされています。

そこから、まず一つのルートはヨーロッパアメリカ経由で日本にやってきました。アレキサンダー大王の遠征や大航海時代などを経てやってきました。もうひとつのルートは中国-朝鮮経由です。クルミは漢字で「胡桃」と書きます。古代中国の西方の国、「胡の国」の果物という意味です。一説には秀吉の朝鮮出兵の際、九州にもたらされ、真田氏が持ち帰り真田の地に植えたといわれています。これはかなり怪しいのですが、江戸時代に長崎にもたらされたクルミが各地に広がり、真田にも植えられたのかもしれませんが、いずれにしても、真田や東信地区には唐からのくるみが伝わっていたそうです。

そこにアメリカからのクルミが軽井沢の別荘にきた西洋人を通じてもたらされ、東御にも届いたようです。中国経由の唐クルミとアメリカからの西洋クルミが東御市で交配してシナノクルミができたそうです。これってクルミの地球一周という壮大なロマンだとおもいませんか？（かなり無理があるかもしれませんが・・・）

そして、東御で広まったのは、大正4年、大正天皇の即位の際、記念樹として当時の和村で、各戸に一本の苗木が植えられたのがきっかけだそうです。

確かに私の子供のころは、どこの家にもクルミの木がありました。東御市のほとんどの小中学校の校歌には「くるみ」の歌詞が入っています。それほど住民にしみ込んでいました。最盛期には4万本もあったというクルミの木は、アメリカシロヒトリの被害や農業に携わる人が減ったこともあり激減し、平成9年には2600本まで減りました。

健康ブームでクルミが見直されたこともあり、こ





れではまずいと考えた方々が、努力し、今では 7500 本まで戻ってきたそうです。

これからも、品種改良をしたり、生産者を増やしたりして、日本一のクルミをブランド化し、地域の活性化に役立てばいいと思います。



## 幹事報告

杉山 裕君

1. RI より
  - ・国際大会申込みについて
2. 『君に届け in うえだ』実行委員会様より
  - ・コンサート開催お礼とご報告
3. 東日観光様より
  - ・トロント国際大会参加旅行募集案内
4. 上田信用金庫様より
  - ・キャンペーンのご案内
5. 香青軒様より
  - ・イベントのご案内

### 恵送

1. 東御 RC 様・桐生赤城 RC 様・会報
2. ちいさな親切運動様・冊子 秋号  
全会員配布物

1. 当クラブ会報・第 958 号



## 出席・ニコニコBOX報告

山田 豊君

	ベース	欠席	メイク	出席率
本日	21	3	-	85.71%
前々回	19	6	2	78.95%

杉山 裕君 水野さん、今日はよろしくお願ひします。

水野泰雄君 今日は「会長エレクト」の日皆さんよろしくお願ひします。

飯島俊勝君 いよいよ寒くなってきました。インフルエンザも流行ってきましたようです。気をつけましょう！！

西澤尚夫君 鳴沢、富士桜とゴルフ楽しんできました。

宮原宏一君 ドウダンツツジ真っ赤です。イチヨウの落葉黄色の絨毯です。

肥田野秀知君	笠原 一洋君
柄澤 堯君	大久保昌宏君
北村 久文君	松澤 一志君
中澤 信敏君	中沢利樹男君

田中 栄一君 山田 豊君  
山崎 芳雄君



## プログラム

### 会長エレクトの日

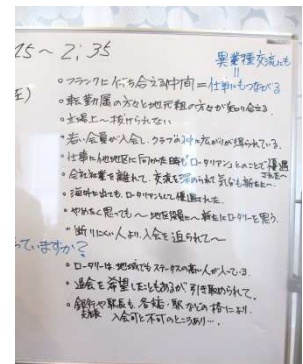
会長エレクト 水野泰雄君

R L I (ロータリー・リーダーシップ研究会)に初めて参加して



今までの「ロータリー研修(聞く)」から「ロータリーを語ろう」へ変革し、RCの良さを語り、良さを語り、良さを伝える～ディスカッション方式で行われています。

DL(ディスカッションリーダー)を中心に数名ずつが一時間毎に移動して個々に意見交換をして学び、ファシリテーターではなく DL(ディスカッションリーダー)の育成や、DLのスキルの習得も兼ねて、上から目線ではなく共に学ぶ姿勢が印象的でした。色んな職業～色んな年齢の方が入会して、入会理由が明確な方はもちろん曖昧なまま入会しても、その後は立派なロータリアンに成長されています。



時代(今)から次代(未来)へ大きな流れが変わり、価値観や考え方が多様化しています。最終目的である「ロータリアンとしての成長とロータリー観の確立」に向けて一步を踏み出す勇気をいただきました。来年度は皆様に多大なるご協力を、よろしくお願ひします。

